

令和5年度 第2回「佐世保市歯・口腔の健康づくり専門部会（子ども期・成人期）会議録

- 【 日 時 】 令和5年10月12日（木）19：00～20：00
- 【 場 所 】 まちなかコミュニティセンター 1階講堂
- 【 出 席 者 】 委員 18名（全20名中）※内オンライン出席者4名
- 【 欠 席 者 】 益田委員、福田委員
（事務局） ・子ども発達センター・保育幼稚園課・子ども保健課・障がい福祉課・長寿社会課・健康づくり課
- 【 会 次 第 】 1 部会長選出
2 議事
・第2次「佐世保市歯・口腔の健康づくり計画」（素案）について
・次期実施計画骨子案について
3 閉会

■開 会

健康づくり課長より挨拶

●議事録

1. 部会長選出
2. 議事
3. 閉会

1. 部会長選出

それでは、専門部会の会長の選任ですが、第1回専門部会の際には、成人期の部会長である八谷部会長に臨時にお願いし、努めていただきました。その節はありがとうございました。

本来の部会長は、第1回「佐世保市歯・口腔の健康づくり協議会」の中でも、専門部会長は子ども期の部会長を選出するとしていたこともあり、第2回は佐世保市中学校校長会の大田委員にお願いしたいと思います。

皆様、ご了承いただけますでしょうか。

～委員からの拍手～

ありがとうございます。それでは、大田委員は部会長席にご移動をお願いします。

2. 議事

(大田部会長)

それでは会議を進行します。会次第により、第2次「佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画」(素案)及び指標の目標値等について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

横山委員からの事前ご意見について回答

(参考資料2)

1) 「過去1年間に歯科健診を受診した者の割合」は55.1%となっているが、年代別に見ると割合はどれくらいになっているのか。

【健康づくり課より回答】

- ・参考資料2のと通りの年代別の受診率となっている。特に受診率が高い年代は50歳の61.2%である。
- ・受診しない理由として多く挙げられた意見は「億劫だから」「行く時間がない」「お金がかかる」などの意見が多かった。

2) 働き盛り世代が、休日や夕方5時以降に歯科受診できる環境が必要ではないか。

【健康づくり課より回答】

- ・佐世保市としては、土日の午前中に総合がん検診と併せて、成人歯科健診を実施している。

第2次「佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画」(素案)について

(差替資料2・差替資料3)

【健康づくり課より説明】

- ・(差替資料2) 前回の骨子案から文言の追加訂正箇所について説明
- ・(差替資料3) 前回の要検討となっていた項目の指標のデータソースは成人歯科健診や県の広域連合が実施しているお口いきいき事業等から取っていく。
- ・前回、各年代ごとの割合も参考として示してほしいとの意見があったので、各年代ごとの割合をグラフに表している。
- ・20歳からとなっていた指標(指標番号④⑦)は18歳からと年齢を下げている。

(大田部会長)

ただいまの事務局から説明がございましたが、まずは横山委員からのご質問について、働き盛り世代に対する環境ということで、事務局から休日の歯科健診について実施をしているという回答がありました。歯科治療となると歯科医師会の先生方からのご意見に

なると思われませんが、歯科医師会の先生方、この働き盛り世代に対する歯科受診環境について何かご意見等ございますでしょうか。その後に、差替資料2と3についてご質問またはご意見等について検討させていただければと思います。

(八谷委員)

働く世代の受診環境となると、やはり時間がないというのが主な問題になりますね。市の方では土曜日曜の特定健診のときに一緒に、歯科検診もやっているの、休みの方はその時に来られていいのではと思います。

ただ歯科健診の希望者がやはりあまり多くないようで、なかなか皆さんが受けるような体制にはなっていないということで、もう少し事業所の方の理解も、求めていくしかないのではないかなと思います。

もちろん要請があれば、事業所なんかで、歯科保健の講話なんかもしてもいいと思っております。ただ、その要請が出るまでもいかないの、なかなか難しい問題。

それとちょっと、もう一ついいですか。歯科健診を受けた人の割合というのがありました。全体を見ると、年々増えていって、全体で55.1%が歯科健診を受けている状態です。

ただ、これは歯科医院の方に行って受けてるものと考えたほうがいいと思います。データソースのことについて、何回も話し合っこうした方がいいんじゃないかという話もありましたけど、将来的には55%の人が受けてるってことであればですね、歯科診療所に通ってる人も普通の佐世保市民ということで、そちらの方からのデータ取り込んで、もっとデータソースとして幅をふやしていければいいんじゃないかと考えております。

(大田部会長)

ありがとうございました。他に、歯科医師会の先生方、何かございませんか。横山委員、今の回答ですが、いかがでしょうか。

(横山委員)

定期歯科健診の受診率が55.1%っていうのは、特定健診の受診率と比べたら非常に良い数字だろうと思います。ですから、結構受けてるという印象がありますけど。

特定健診の受診率は37%かそのくらいでしょう。それに比べたら、かなり55%というの高い。数字だという印象です。

(大田部会長)

ありがとうございました。その他はございませんか。太田委員お願いします。

(太田委員)

歯科医師会の太田です。歯科健診の受診状況が55.1%って、高い方だなと言われてるんですが、今回この資料、このデータソースの元として使われているのは成人歯科健診であって、成人歯科健診の受診割合って多分少ないと思うんですよね。もっと少ないと思うので、今後、成人歯科健診の受診をもっと上げていかないと、データとしてちょっと10年後は難しいんじゃないかなと思ってます。

それはやっぱり佐世保の人口流出というのも考えないといけないと思っていますので、少子化と人口流出ですね。ですから、大学や事業所等とちゃんとタグを組んで受診勧奨していかないと、働き盛り世代とかそういう大学生たちを本当に巻き込んでやっていかないとちょっと難しいかなと思ってます。

(大田部会長)

ありがとうございました。事務局お願いします。

(事務局)

「過去1年間に歯科健診を受診した者の割合」のデータソースなんですが、差替資料3の18ページ目に載せていますが、データソースは成人歯科健診からではなく、この(参考資料2)佐世保市民の健康に関する調査から取っています。それが1点です。

その他に、大学生とかを巻き込んでということでご意見をいただきました。来年度からまだ決定ではないんですけれども、市内の大学や短期大学、専門学校に向けて、成人歯科健診を活用して、データをとっていったらと考えております。まだ決定ではありませんがそう考えています。

(大田部会長)

ありがとうございました。それではお時間もございますので、横山委員からの質問に対する回答についてはこれで上げさせていただきたいと思います。

それでは次に、先ほどご説明がありました、差替資料2と差替資料3の説明についてご質問、ご意見があれば、伺いたいと思います。よろしくお願ひいたします。

中にはまだデータソース等決まっていなかったり、目標値なども今から定めていくものもあるということでご説明がありました。何かございませんでしょうか。

事務局から補足等はございませんか。

(事務局)

特にありません。もし、今お示ししている差替資料2、差替資料3の、このお示ししているものでよろしければこれを基に、もう少し詰めて検討させていただきたいと思っております。

(大田部会長)

今事務局から提案がございました。委員の皆様よろしいでしょうか。

(太田委員)

先ほどの参考資料3で、最後の方の佐世保市独自の指標（指標⑫⑭）の、目標値は中間評価時に目標値を設定するということがあったんですが、その中間評価は中間評価でゴールの見直しという形にしておいて何か仮のゴールを決めていた方がPDCAサイクルを作りやすいんじゃないかなとちょっと疑問に思ったんですが、そこに関してはいかがですか。

(大田部会長)

事務局お願いします。

(事務局)

回帰直線で推計値を出したために、積み上げた数字がないとこちらの目標値も出てきませんので、このように二、三年の経過を見ていき、きちりとした数字は中間評価時ということで、こちらに記載させていただいておりました。

(大田部会長)

ありがとうございました。太田委員よろしかったでしょうか。

(太田委員)

いや、確かにその目標が立てようがないのは本当にわかるんですけど。例えば、指標の⑫で、現状値が48%だったら、それを52とかに仮設定しておいて、PDCAサイクルを立てるっていうのは、やっぱ無謀なんではないでしょうか。

(大田部会長)

事務局いかがでしょうか。

(事務局)

こちらの数値が%で示しておりましたので、そのような先生のご意見等で、現状よりも悪化させないっていうか、形で向上していく形のを記載をするという方法でもいいかと思うのですが、まずはその中間評価時には、すべて今現段階で、目標値が入っている数値につきましても、見直し等もいたしますので、その時に間に合えばというふうな形も思っております。

基本的には現状値よりも、すべての目標は、現状維持及び、それを上回るっていうよ

うな取り組み姿勢でということ解釈させていただいてよろしいでしょうか。

(大田部会長)

ありがとうございました。時間の関係もありますので何か他にありましたら。

よろしいでしょうか。それでは次の議題に移ります。次期実施計画骨子案について事務局から説明をお願いいたします。

次期実施計画骨子案について

(資料4)

【健康づくり課より説明】

- ・資料4は令和6年度からの実施計画の骨子案となること。
- ・実施計画は第2次「佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画」における佐世保市の行動計画となる。
- ・次期実施計画では、PDCAサイクルに基づいた計画として作成。

(大田部会長)

ありがとうございました。ただいま事務局からご説明がありましたがご質問またはご意見はありませんか。ご出席の皆さんいかがでしょうか。特にございませんか。事務局からはいかがでしょうか。

(事務局)

すいません補足で説明をさせていただきます。

この次期実施計画については、令和6年度にすべての指標についてのPDCAサイクルのこういった図をお示しできればと思っております。

(大田部会長)

令和6年度にすべての指標のイメージ図を示すということでもよろしくお願ひいたします。他に何かございませんでしょうか。

それでは閉会の時間も迫って参りました。本日の会議において事務局から第2次「佐世保市歯・口腔の健康づくり推進計画」の目標値やデータソースについての説明または、計画素案の説明があり議論をいただきました。

今後、部会の素案等を推進会議に報告することとなりますが、本日のご意見をもとに部会長の私と事務局とで調整していきたいと思っておりますが、ご一任いただけますでしょうか。

～異議なし～

(大田部会長)

ありがとうございます。

また次期実施計画の骨子案も示されました。特に本日、意見はございませんでしたが、今から事務局については作成を進めていただきますよう、どうぞよろしくお願いをいたします。

それでは計画がまとまりましたら、委員の皆様にも後日送付をしたいと思えます。その他事務局から何かご報告等はございませんか。

(事務局)

本計画の内容とはまたちょっと、違うんですけれども、前回の専門部会の中において、フッ化物洗口の市の重点施策目標でやっておりますフッ化物洗口事業の補助金について、廃止をしたいということでご報告をさせていただいたところなんですけれども、その時に、次年度予算要求の要望調査において補助金がなくても、事業を実施していく旨の回答が多かったというご説明をさせていただいていたと思うんですが、やはり施設の方々にも、もう少し丁寧な説明が必要ではないかというご意見もいただいたところですので、改めて今のフッ化物洗口に係る補助金廃止への経緯とですね、あとその事業を実施するにあたって、先日、幼稚園協会の吉住委員さんそれから、保育会の桑原委員さんの方からもご意見をいただいたところなので、施設の方に出向いて説明をさせていただきたいと思っております。

園長会や保育会など集まりがあると聞いておりますので、もしよろしければ、日程等を調整させていただいて、そのフッ化物洗口に係る課題とか問題とかもあるということで、前回ですねお聞きしておりますので、その辺の内容も伺いたいなと思っておりますので、(説明を行う)日程調整をしていただければと思うんですけれども、いかがでしょうか。

(大田部会長)

幼稚園協会と保育会、いかがでしょうか。

(吉住委員)

8月に園長会がございまして、その時にそのフッ化物洗口の補助金が今年度いっぱいではなくなるということは、各委員の園長先生方に説明をいたしました。

ただ、そこで一応、全員納得いただけているという形で承認はてるんですけれども、現物支給の話をし少ししましてその現物支給の方をちょっと検討していただけるかもしれないというお話をしておりますので、その辺の現物支給ができるかどうかの結果等をご説明をしていただければと思います。

次の園長会が一応11月末か12月の頭ぐらいに予定をしております。まだ日程は決まっておりますので、日程が決まり次第お知らせをしたいと思えますよろしくお願いた

します。

(大田部会長)

ありがとうございます。保育会いかがでしょうか。

(桑原委員)

10月20日に園長会が開催されますのでその時にというご提案を事務局からいただいているところなのですが、現在役員の方に諮ったところです。廃止の方向であるなら、もう少し練って欲しいというようなお話がございました。

先ほどもご説明があった通りですね、フッ化物洗口についてということで、現状値が保育、乳幼児施設は77.5%で、目標値は80%っていうところで、フッ化物洗口の補助金を廃止して、何らかの取り組みを検討された上での目標値を上げてあるというか、目標値に達する施策を考えられていると思いますので、その辺のご説明も併せていただけるかと思うんですけども、まずはその課題点などを聞いていただく場ということで、もう一度、説明していきたいとは思っているんですけども。

やはりその集団の場で取り組むフッ化物洗口に取り組むことによって、家庭における歯科保健に関する啓蒙にもなるというその重要性をですね、鑑みていただきまして補助の継続っていうのをお願いしたいということをこの場でお伝えしたいと思います。

(大田部会長)

ありがとうございました。事務局何かございますか。

(事務局)

そしたら、日程とか時間とかは、また後日、調整をさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

(大田部会長)

それではこれで本日予定しておりました議事はすべて終了いたしました。議長の任を降りたいと思います。

皆様のおかげでつつがなく、進行ができましたことを、感謝申し上げます。

それでは進行を事務局にお返しします。

3. 閉会

(事務局)

太田部会長ありがとうございました。お疲れ様でした。本日はお忙しい中、会議にご

出席いただきまして誠にありがとうございました。冒頭でも案内いたしましたけれども、今年度の専門部会は、本日が最後となります。

しかしながら、委員の皆様の任期は令和6年3月31日までということになっておりますので、今後、先ほど意見をいただいた骨子案とかについてもまた何かあれば検討等を伺うこともあろうかと思っておりますので、その際はご協力をよろしくお願いいたしたいと思っております。

以上をもちまして、令和5年度第2回佐世保市歯口腔の健康づくり専門部会を閉会いたします。ありがとうございました。